

第六十九回帝國議會
衆議院

商工組合中央金庫法案委員會會議錄(速記)第一回

付託議案

商工組合中央金庫法案(政府提出)

委員會成立

本委員ハ昭和十一年五月十一日(月曜日)議長ノ指名ヲ以テ左ノ通選定セラレタリ

増田 義一君	川橋豊治郎君
田中 邦治君	古藤増治郎君
小坂 梅吉君	渡邊玉三郎君
松田 正一君	大島 寅吉君
片山 一男君	富田 等平君
野田 武夫君	本田 英作君
菊池長右衛門君	大本貞太郎君
石井徳久次君	高橋 泰雄君
山田 佐一君	倉成庄八郎君
田中 彌助君	中野 治介君
神保 重吉君	登坂 良作君
前田 幸作君	今井 新造君
今給黎誠吾君	水谷長三郎君
伊豆 富人君	

同月十二日(火曜日)午前九時二十八分委員
長理事互選ノ爲委員參集ス其ノ氏名左ノ如
シ

増田 義一君	川橋豊治郎君
古藤増治郎君	渡邊玉三郎君
松田 正一君	大島 寅吉君

富田 等平君 野田 武夫君

本田 英作君 菊池長右衛門君

大本貞太郎君 石井徳久次君

山田 佐一君 倉成庄八郎君

田中 彌助君 中野 治介君

神保 重吉君 登坂 良作君

前田 幸作君 今井 新造君

今給黎誠吾君 水谷長三郎君

〔年長者増田義一君投票管理者ト爲ル〕

○増田投票管理者 先例ニ依リマシテ、私

ガ年長ノ故ヲ以テ投票管理者トナリマス、

是ヨリ委員長及理事ノ互選ヲ行ヒマス

○川橋委員 投票ヲ用ヒズ増田義一君ヲ委

員長ニ推薦致シマス

〔賛成「ト呼フ者アリ」〕

○増田投票管理者 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○増田投票管理者 川橋君ノ御發議ニ基キ

マシテ、ソレデハ私ガ委員長ニ當選致シマ

シタ——引續イテ理事ノ互選ヲ行ヒマス

○川橋委員 理事ハ其數ヲ五名トシ委員長

ニ於テ御指名アランコトヲ望ミマス

○増田委員長 御異議アリマセヌカ

〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕

○増田委員長 御異議ナシト認メマス、川

橋君ノ御意見ニ基キマシテ、私ヨリ理事五

名ヲ指名致シマス

川橋豊治郎君 松田 正一君

大島 寅吉君 大本貞太郎君

高橋 泰雄君

此五名ニ御願致シマス

會 議

昭和十一年五月十二日(火曜日)午前九時三

十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 増田 義一君

理事 川橋豊治郎君 理事 松田 正一君

理事 大島 寅吉君 理事 大本貞太郎君

古藤増治郎君 渡邊玉三郎君

富田 等平君 野田 武夫君

本田 英作君 菊池長右衛門君

石井徳久次君 山田 佐一君

倉成庄八郎君 田中 彌助君

中野 治介君 神保 重吉君

登坂 良作君 前田 幸作君

今井 新造君 今給黎誠吾君

水谷長三郎君

出席國務大臣左ノ如シ

大藏大臣 馬場 鑑一君

商工大臣 小川郷太郎君

出席政府委員左ノ如シ

大藏省銀行局長 和田 正彦君

預金部長 金子 隆三君

商工政務次官 池田 秀雄君

商工省商務局長 村瀬 直養君

商工省貿易局長 寺尾 進君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

商工組合中央金庫法案(政府提出)

○増田委員長 引續イテ會議ヲ開キマス、

商工大臣ノ出席ヲ求メマシテ一應提案ノ理

由ノ説明ヲ伺ヒマス

○小川國務大臣 本商工組合中央金庫法律

案ノ骨子ニ付キマシテ、概略御説明申上ゲ

タイト存ジマス、商工組合中央金庫ハ本會

議ニ於テ御説明致シマシタ通り、商業組合、

工業組合及輸出組合ノ中樞の金融機關トシ

テ、組合金融ノ圓滑ヲ圖ルニ必要ナル業務

ヲ行ヒ、中小商工業者ノ企業經營ノ改善合

理化ニ資シ、以テ中小商工業ノ振興ヲ期セントスルモノデアリマス、而シテ此目的ヲ達スルガ爲ニ、本金庫ハ同業相助ノ精神ニ基キマシテ、組合ノ相互組織ニ依ル金融機關ト爲シ、各組合ニ出資ヲ爲サシメマスト共ニ、政府モ亦之ニ對シテ出資ヲ致シマシテ、以テ組合金融ノ圓滑ヲ期スルコトト致シテ居リマス、尙ホ本金庫ノ資金ニ付キマシテハ、右ニ依ル出資金一千萬圓ノ外ニ、拂込資本金ノ十倍ニ至ルマデ債券ノ發行ヲ認メマシテ、之ニ依ッテ資金ノ潤澤ヲ期シテ居リマス、本金庫ノ業務ハ、組合ニ對スル資金ノ貸付、手形ノ割引、其他金融業務各般ニ互ッテ居リマスガ、要ハ所屬ノ組合ガ資金ノ有無ヲ相通ジ、尙ホ足ラザル所ハ信用ノ結合ニ依リ資金ヲ吸收致シマシテ、之ニ依リ組合相互ノ金融ノ圓滑ヲ圖リ、組合事業ノ圓滿ナル遂行ニ資セントスルニ外ナラナイノデアリマス、而シテ本金庫ガ資金ノ融通ヲ爲スニ當リマシテハ、本金庫設立ノ趣旨ニ鑑ミマシテ、無擔保ヲ以テ之ヲ行フヲ原則ト致シテ居リマス、蓋シ本金庫ハ組合ノ相互組織ニ依ル金融機關デアリマスカラ、箇々ノ組合ノ内容ニ付キマシテハ、平素ヨリ詳細ニ調査ヲ行ヒマシテ、組合事業ノ成績、組合經營ノ當否、組合役員ノ人格

手腕等ニ付キマシテ、十分ニ知悉スルコトガ出來マスノデ、是等ノ點カラ組合ノ信用ヲ評定致シマシテ、確實ト認メラレル組合ニ對シテハ、物的擔保ノ有無ニ拘ラズ、資金ノ融通ヲ爲スヤウニ致シタイト考ヘマシタ次第デアリマス

尙ホ本金庫ハ商業組合、工業組合及輸出組合ノ組合金融ノ圓滑ヲ圖リ、以テ中小商工業ノ振興ニ資スルノ重要ナル使命ヲ有シテ居リマシテ、之ガ運用ノ可否ハ直チニ我國產業ノ盛衰ニ影響致シマスガ故ニ、政府ト致シマシテハ、一方ニ於テ之ニ對スル監督ヲ嚴重ニ致シマスト共ニ、他方政府ノ出資ニ對シテハ、設立後十五箇年間配當ヲ要セザルコトトシ、其他租税ノ減免等ヲ行ヒマシテ、出來ルダケ本金庫ノ助成ヲ圖リ、之ガ設立ノ目的ヲ十分ニ達成シ得ルヤウ、考慮致シテ居リマス

以上ガ本法律案ノ骨子トスル所デアリマスガ、本金庫設立ノ上ハ商業組合、工業組合及輸出組合ニ對スル金融系統ノ整備ヲ見、組合金融ノ圓滑ヲ期シ、中小商工業ノ振興上相當ノ效果ガアルコトト考ヘマス、何卒十分御審議ノ上、御協賛アラントヲ希望致シマス

○川橋委員 質疑ニ入ルニ先ダチマシテ、

審議ノ方針等ニ關シマシテ理事會ヲ開會シテ、色々打合せシタイノデアリマス、暫ク休憩ヲ望ミマス

○増田委員長 川橋君ノ御動議ニ別段御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○増田委員長 ソレデハ暫時休憩致シマス、理事諸君ハ速ニ打合會ヲ御開キ願ヒマス

午前九時四十分休憩

午前十時二分開議

○増田委員長 休憩前ニ引續イテ開會ヲ致シマス

○松田委員 一寸一點ダケ伺ヒマス、大藏省ノ方デ勸業銀行、農工銀行、此兩銀行ノ十人ノ個人連帶ニ依ッテ、貸付ヲ爲スト云フ規定ガアリマスガ、此十人連帶ノ貸付金額、ソレガ總貸付ノ何割何分ニ當ルカト云フコトヲ銀行別ニ伺ヒタイ、表ニ願ヒタイ

○大本委員 私モ材料ノ御提出ヲ願ヒタイノデスガ、大體今松田サンノ御要求ニナッタノト似タコトデアリマスルガ、今マデニ勸業銀行、興業銀行或ハ預金部ナドカラ、段々此中小商工業者ニ對スル低利資金ノ供給ガアツノデゴザイマスガ、其現況ガドウ云フコトニナッテ居リマスルカ、出來ルダケ詳細

ニ御調べノモノヲ、御提出ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、ズット以前カラノモノト云フノモ何デゴザイマスカラ、ツイ昭和元年頃カラ出來マシタモノデ宜ウゴザイマスガ、成ベク詳細ニ御出シヲ願ウタラト思ヒマス、豫定額ガ幾ラデ現在御貸付ニナッテ居ルノガ幾ラト云フヤウナコトヲ、出來ルダケ詳細ニ御提出ヲ願ヒマシタラト思ヒマス

○水谷委員 一寸參考資料トシテ要求シタイノデスガ、一ハ各工業組合、ソレカラ商業組合、ソレカラ輸出組合竝ニ各聯合會ノ決算、或ハ貸借對照表ニ依ル所ノ出資金額、拂込出資金、組合員數、積立金、剩餘金額竝ニ剩餘金處分金額表ノ明細表デアリマス

ソレカラ第二ノ參考資料トシテ要求シマスノハ「エー、ビー、シー」ト分ケテ戴キマシテ「エー」ハ工業組合ニ對スル政府資金融通明細表竝ニ現在高「ビー」ハ商業組合ニ對スル同上ノモノ、「シー」ハ輸出組合ニ對スル同上ノモノ、ソレノ御提出ヲ願ヒマス

○和田政府委員 第二ハ産業組合デスカ、商業組合デスカ

○水谷委員 「ビー」ハ商業組合、「シー」ハ輸出組合

○松田委員 實ハマダ本日質問ニ入ルヤウナ順序ニナラスト思ヒマシタモノデスカ

ラ、原稿が十分ニハ出来テ居リマセヌノデ
ゴザイマスガ、荒マシ拵ヘテ居リマスモノ
ヲ綜合致シマシテ、御質問ヲ致シタイト思
ヒマス、後デ一巡致シマシテカラ参考書等
ヲ見セテ戴キマシテ、改メテ質問ヲ願フ場
合モアルト云フコトダケ申上ゲテ置キマス
第一此法案が出来マシタ由來ヲ考ヘテ見
マスルト云フト、數年前カラ此銀行ノ整理
ニ大藏省が著手ヲセラレ、爾來中小銀行團
ノ大部分ハ合併ヲシテ、銀行ノ整理ヲ行
タ、是ガ爲ニ銀行ノ資本金ガ大キクナリ、取
引ガ從テ大キクナルト云フノデ、中小工業
者ガ今日マデノ金融ノ途ヲ、事實ニ於テ鎖
サレタヤウナ觀ガアル、是ハ議會ニ於テモ、
アノ銀行ノ整理ノ場合ニ、歷代ノ大藏大臣
ニ質問ヲ致シ、御答モ戴イテ居ルノデアリ
マス、斯ウ云フ結果行詰ッテ來タ中小商工
業ノ金融状態ヲ、一面ニ於テ救済シヨウト
云フ御趣意デアリマス、今日我が農山漁村
ノ疲弊困憊ハ申スニ及ビマセヌガ、是等ノ
モノガ自分ガ生キンガ爲ニ産業組合ノ發達
強化ヲ、色々ノ運動方法ニ依ッテヤッテ居ル、
デ中小商工業ト致シマシテハ、今申シマス
ル如ク、銀行ノ合併、併合等ニ依ッテ、金融ノ
途ガ不便ニナッタト云フノデ、産業組合ノ強
化運動ニ依ッテ、自ラ其商賣ノ途ガ狭クナッ

タト云フ、腹背ニ斯ウ云フ不便ヲ受ケテ居
ルト云フコトヲ酌量シテ、本案が出タモノ
ト察スルノデアリマス、然ラバ果シテ此
案ニ依ッテ中小商工ノ不便ヲ補フコトガ、出
來ルカドウカ、斯ウ云フ風ニ考ヘマスガ、
サウシテ此本會議議デ商工大臣モ説明ヲ致シ
テ居ルガ、無擔保ノ貸付ヲ爲スト云フコト
ヲ唯一ノ頼ミニ致シテ居ルヤウデアル、併
シ果シテ此無擔保貸付ガ、主ニ中小商工ヲ
救済スル途デアルト思ハレテ居ルノデアリ
マセウカ、此案ガ出ルマデニ、商工省ハ出
サウト言フシ、大藏省ハ普通銀行デヤレル
ト言ウテ居ッタ、此案ノ内容ハ普通銀行デ
ヤレルト云フノデ、今日マデ此案ガ出ルノ
ガ遅クナッタ、ソレハ色々新聞ニモ傳ハッテ
モ居リマスルガ、大藏省ノ方デ、斯ウ云フ
案ヲ今マデ出スノヲ遅クシテ、普通銀行デ
ヤリ得ルト、斯ウ云フコトヲ言ウテ居ッ
其理由ハ何處ニアルカ、果シテ之ヲ無擔保
ト云フコトニ依ッテ普通銀行ガヤリ得ル、
斯ウ思ハレルノカドウカト云フコトヲ先ヅ
御伺ヲ致シタイノデアリマス

進行シテ居ッタ次第デアリマス、最近ニ至ッ
テ成案ヲ得マシタノデ、此議會ニ提出スル
コトニナッタ次第デアリマス
○松田委員 ソレデハ御伺致シマスルガ、
大阪ノ野村銀行ガ大阪府トノ間ニ保證契約
ヲ結ンデ、今日マデ各組合——各組合ト
云フノハ工業、商業、輸出、其他、各種組
合及團體ニ對スル貸付ヲ爲シタ、是ハ無擔
保貸付シテ居ル、産業組合其他ノ組合員ニ
對シテ、信用貸付以テ一萬圓、擔保附ナラ
バ三萬圓、斯ウ云フ風ニ極メテ居ル、ソレ
カラ五千圓以下ノ小口ノ貸付ハ、單純ナル
保證人少數ヲ以テ貸付ケルト云フコトヲ
ヤッテ居ッタガ、今回擴張サレテ、大阪、東
京、名古屋、京都、神戸、尼ヶ崎、福島ノ各
支店ニ於テ、之ヲ取扱フト云フヤウナコト
ニナッテ、資本金二百萬圓ヲ以テ之ニ充テ
ルト云フコトヲ、近來野村銀行ニ於テ企テ、
居ルヤウデアアルガ、是ハ政府ハ御承知デア
ルカ、果シテ斯ウ云フコトガ普通銀行ニ於
テ出來テ行クナラバ、斯ウ云フ窮屈ナ商工
組合中央金庫法ト云フヤウナモノハ、別段
要ラナイヤウニ思フノデアリマス、無擔保
貸付ヲ以テ唯一ノ目的トシテ救済ヲシヨウ
ト云フノデアリマスガ、銀行ハ此通り無擔
保貸付ケルコトニナッテ居リマス、トス

レバ今野村銀行ノ實行シテ居ルヤウナコ
トヲ、各普通銀行ニ實行セシメタナラバ、
斯ウ云フ中央金庫法案ト云フモノハ要ラス
コトニナリハセヌカ、是ハ兩立シテ行クコ
トニナリマス、又一面カラ考ヘマス、此
野村銀行ノヤッテ居ル方法ト、此商工組合中
央金庫法案ニ依ルヤリ方トヲ見ルト、ズッ
ト野村銀行ノヤッテ居ル方ガ便利デアアル、是
ハ後デ申上ゲマスガ、便利ナモノガアルノ
ニ、不便ナモノヲ作ッテ何ニスルカ、斯ウ云
フ風ニ解釋出來ルノデアリマスガ、之ニ對
スル大藏省ノ御意見ヲ承リタイ
○和田政府委員 中小商工業者ニ對スル金
融ト云フノハ、目下非常ニ重大ナ問題トシ
テ取扱フベキモノデアリマスノデ、慎重ニ
此方面ノ潤澤ナル、平易ナ、圓滑ナ融通ヲ圖
ルト云フ施設ヲスル爲ニ種々考究シテ居ル
ノデアリマスガ、一ツ普通銀行ヲ指定シテ、
其方面ノ金融ノ圓滑ヲ圖ルト云フコトモ勿
論有意義デアリ、大事ナコトデアリマスガ、
色々ナ方法デ其徹底ヲ期スルト云フコトモ、
此方面ノ金融ノ改善ニ必要デハナイカト云
フ考ヲ以テ、産業組合ニ於ケル中央金庫ト
同様ニ、商工組合ニ付テノ系統機關トシテ
中央金庫ノ設立ヲ必要ト考ヘタノデアリマ
ス、必シモ一ツノ機關デヤラナクトモ、色

色ノ機關デ其金融ヲ助ケルト云フコトガ必要デアラウト云フ趣旨ニ、外ナラヌノデアリマス

○松田委員 ソレデヤ更ニ御伺ヲ致シマスガ、本案ト今野村銀行デヤッテ居ル方法ト何處ガ違ッテ、又手續等ニ於テハ完全ナル所モ、ドチラカニ一ツアルデアラウト思ヒマスガ、丸ッキリ變ラヌモノデアルカ、幾ラカ變ッテ居ルベキモノデアルカ、如何ニ金融ノ上カラ中小商工業者ヲ救済セント致シマシテモ、全ク同ジモノデアッタラバ、是ハ別段必要ガナイヤウニ思ハレル、又便利ナモノガアルナラバ、不便ノモノヲ作ル必要ハナイヤウニ思ハレル、其點ノ説明ガ今ノ説明デ十分デアリマセヌカラ、更ニ御伺ヲ致シマス

○池田政府委員 今松田君ノ御質問ハ大藏省ニ對スル御質問デアリマスルガ、本案提出ノ根本ニ觸レテ居リマスルノデ、商工省ノ立場カラ一應御答ヲ致シタイト思ヒマス、後デ又銀行局長カラ御答辯ガアルト思ヒマス、只今松田君ノ御質問ハ野村銀行ノ無擔保貸付、或ハ其方ガ便利デアルカモ分ラヌ、サウ云フコトニナレバ商工組合ノ中央金庫法ノ提出ハ、無意味デハナイカト云フヤウナ御意見ニ承リマスガ、商工組合中央金庫

法ハ無論商工業者ニ對スル金融ノ便利ヲ圖ルト云フノガ目的デアリマスケレドモ、一

方ニ於キマシテハ今日商工業者ガ金融ニ困ッテ居ル、其中小商工業者ヲシテ、所謂組合ニ依ッテオ互ニ相助ケ合ッテ行カセル、又之ニ依リ金融バカリデナク、色々ナ共同施設ヲヤラセヨウ、今日ノ所ハ小サイモノハ手ヲ相繋イデ、結合シテ行クニアラズンバ立行クコトハ出來ナイ、ソレデサウ云フ組合ニ金融ノ途ヲ開クト共ニ、中小商工業者ヲシテ相共ニ手ヲ握リ、結合シテ行カシテ、更生ノ途ヲ開カシメヨウト云フノガ、本案提出ノ趣旨デゴザリマスルカラ、銀行カラノ金融ハ、是ガ出來タカラト云ッテ、中小商工業者ニ金融ヲ阻止シヨウト云フ考ハ毛頭ナイノデアリマス、私共ハ本案提出ノ趣旨ハ、他ニ銀行等ニ於テ便利ナル金融ノ方法ガ出來マスレバ、尙更結構ダト考ヘテ居リマスルノデ、本案提出ハ其爲ニ必要デアルト云フコトハナイヤウニ信ジテ居ル者デアリマス

○松田委員 今マデノ御答辯ニ依リマスト、何カ此銀行ノ方ノ業務ヲ殺ガレルヤウナ虞ガアルト、私が銀行ノ方ノ立場カラ見テ質問シタヤウニ御聞キニナッタカモ知レマセヌガ、サウデヤナイ、質問シテ行ケバ分リ

マスルガ、同ジモノヲ二ツ作ッテ、將來三ツモ四ツモ斯ウ云フモノヲ作ッテ、此商工業者ニ對スル金融ノ途ヲ開カクテモ、普通銀行ノ方ヲ銀行局ノ方デモツト鞭撻シテヤラセレバ、此案以上ノ働キガ出來ル、其働キヲサセズニ置イテ、今マデノ機關ガアルニ拘ラズ、其働キヲセシメズニ置イテ、此中央金庫法ヲ制定スルト云フコトハ、屋上ニ屋ヲ架スルヤウナモノデアッテ、却テ複雑化シハセヌカ、斯ウ言フノデアリマス、是ハ銀行局ノ方カラ御答辯ニナッタ方ガ便宜ナヤウニ思ヒマス

○和田政府委員 大體ノ趣旨ハ今商工省ノ政務次官カラ御答シタ通りデアリマス、商業組合、工業組合ト云フモノハ、御承知ノヤウニ色々ナ商工業ノ施設ヲヤッテ、商工業者ハ事業ノ發展ヲ圖ル組合デアリマスガ、其組合ニ對シテ系統的ナ金融機關ヲ置クト云フコトハ、其組合ノ事業發展ノ爲ニ必要ナリト云フ考ノ下ニ、中央金庫ト云フモノヲ設立シヨウト云フコトニナッタノデアリマシテ、是ガ爲ニ普通銀行ノヤルベキ事務ノ領域ヲ侵害シテシマウトカ、普通銀行ダケデ宜シイ、サウ云フ特別ノ系統機關ヲ作ラナイデモ宜シイト云フコトニハ、ナラナイデハナイカト思フ、作ッテモ決シテ普通

銀行ノ機能ニ、障害ヲ與ヘルモノデハナイヤウニ考ヘテ居リマス

○松田委員 更ニ御伺致シマス、興業銀行ニソシナラ何故兼業セシメルカ、其理由ハドウ云フ所ニアルカ、果シテ銀行ト是ハ別ニ斯ウ云フ風ナ活動ヲシテ、中小商工業者ヲ救済シナケレバナラヌナラバ、興業銀行ニ對シテ兼業セシメルト云フノハ、ヤハリ是ハ一ツノ大キイ銀行ノ方デ金融事業ヲヤラウト云フノデハナイカ、其目的ガ外ニアル、之ヲヤッテ居ルコトガ一ツノ方法デ、是カラ割出シテ行ク色々ノ弊害ガ出來テ來ル、銀行ノ業務ヲ侵サヌト言フケレドモ、二十八條ノ第三項ヲ御覽ニナレバ直グ分ル、銀行ノ業務ヲ當然オヤリニナッテ居ル、銀行業ノ營業ヲ侵サヌト言ッテ所ガ侵シテ居ル、條文ガ明ニ侵シテ居ル、興業銀行ニ之ヲ兼業セシメルト言フ、サウスレバヤハリ普通銀行ガ出來ルコトデアル、普通銀行ヲ鞭撻ヲシテ幾ラモ出來ル、是レ以上ノコトガ出來マス、ソレヲコンナモノヲ拵ヘテヤルト云フコトハ、ソレハ外ニ政府ガ目的ガアル、ソレハ大藏大臣ガ來タラ一應質問ヲ致シマスガ、差當リ銀行業ヲ侵サヌ、銀行業ノ領域ニ關係ガナイト云フコトノ答辯デアリマスガ、ソレデハナゼ興業銀行ニ扱ハサスカ、

二十八條ノ三項ヲドウ云フ風ニ解釋サレマスカ

○池田政府委員 是ハ私ハ横合カラ餘計ナ御答ヲスルヤウデアリマスルガ、實ハ大藏省ノ方ニ御質問ト思ヒマスガ、本案ニハ重大關係ガアリマスルカラ、私カラ御答ヲ致シマス

○松田委員 私ハ銀行局ノ方ニ向テ質問ヲシテ居ル、此法案自體、銀行ノ範圍ヲ侵サスト言フケレドモ、侵シテ居ル、其點ヲ御尋シテ居ル

○池田政府委員 御答シテカラ又……

○松田委員 ソレヂヤ質問ガ複雑ニナリマス

○増田委員長 一應御聞ヲ願ヒマス

○池田政府委員 本案立案ノ趣旨ヲ御了解願フニハ、ヤハリ商工省カラ御答シテ置ク方ガ順序ト思ヒマスカラ御答致シマス、興業銀行ヲシテ中央金庫ノ仕事ヲサセヨウト云フノハ、是ハホンノ一二年位ノコトデア、實ハ經費ノ點カラト、今一ツハ慣レタ者ヲシテ仕事ヲセシメル、仕事ノ性質ガ銀行業務ト非常ニ似テ居ル仕事デアルカラ、經驗アル者ニヤラシタ方ガ仕事ガ良ク行クト云フコトガ一ツト、今一ツハ經費ガソレニ依ッテ少クテ済ムト云フコトガ一ツ、併ナ

ガラ是ハ一二年カ一三年ノ間ニハ獨立セシムル目的ヲ持ッテ居リマスルカラ、興業銀行ノ業務ヲ擴張セシムルト云フヤウナ考ハ、毛頭持ッテ居ナイノデアリマス、其點ハ御諒解ヲ願ッテ置キマス、私ノ御答ハ是ダケニ致シマシテ、アトハ銀行局長カラ御答ヲ願ヒマス

○和田政府委員 只今池田政府委員カラ御答辯ガアリマシテ、興業銀行ヲシテ銀行ノ業務ヲ扱ハセルト云フコトハ、今ノ御答ノ通り御諒解下サッタラウト思ヒマス、ソレカラ銀行ノ事務ニ障害ヲ起サセナイト云フコトヲ中上ゲタノデアッテ、中央金庫ガ或ル意味ニ於テ貸付モヤルノデアリマスルカラ、普通銀行ガヤルノト同ジヤウナ仕事ハ勿論スルノデアリマス、決シテ銀行ガヤル事務ト重複シナイト云フ意味デ申上ゲタノデハナイ、商工組合ノ發達ノ爲ニ必要ナ系統機關ヲ作ルト云フ意味デ中央金庫ガ出來、其必要ノ範圍内ニ於テ或ル程度普通銀行デ行フ事務ヲ取扱フト云フコトニナルノデアリマス

○松田委員 ソレハ分ッテ居ル、永久ニ興業銀行ニ扱ハスト云フコトハ明文ニハナイ、當分ノヤウニナッテ居ル、其當分ガ氣ニ喰ハヌノデス、是ガイカヌ、當分ト云フコト

ハ一二年デアルト云フ範圍デアルコトハ、速記録ニ書イテアリマスカラ、一ツノ言質ヲ得タヤウデアリマスケレドモ、由來今日マデノ勸業銀行トカ興業銀行トカ、或ハ農工銀行アトリデモ、無擔保十人連帶ヲ以テ貸付ケルト云フ規定ハアル、規定ハアルケレドモ、殆下是ハ貸付ノ事實ガ舉ッテ居ラス、此法案ニモ四十八條ノ七項デアリマスガ、必要アリト認メルトキニハ擔保ヲ徴シテ貸出スルコトガアルト云フ規定ガアリマスルガ、由來今日マデ信用貸ダトカ或ハ無擔保貸出トカ言フノハ言フケレドモ、事實ハ主ニ擔保ヲ取ル、斯ウ云フコトガ行ハレテ居ル、此無擔保貸付スルコトヲ唯一ノ救済ノ途ト致シテ居ルナラバ、四十八條七項ノ必要アリト認ムルトキハドシナ時デモ必要アリト認メラレタラバ、ソレ切りノ話ナノデア、ソシナ様ナ條文ヲナゼ殊更ニ是ハ置イタノカ、此御説明ヲ願ヒタイ

合ニ、此金庫デア、カラト云ッテ擔保ヲ取ッテイケナイ、斯ウ云フコトハ適當デナイト思ヒマスカラ、金融ノ圓滑ト云フ方面カラ、原則デアアリマセヌガ、擔保ヲ取ルト云フ途ヲ開イテ居ルノデアリマス

○村瀨政府委員 中央金庫ハ申ス迄モナク無擔保ノ貸付ヲ原則ト致シテ居リマスガ、併シナガラ場合ニ依リマシテ、或ハ相當ノ擔保ヲ持ッテ居ルト云フヤウナ組合モゴザイマスシ、サウ云フ場合ニハ勿論原則ハ無擔保デアリマスガ、擔保ヲ取リマス方ガ更ニ一層金融ノ圓滑ヲ圖リ得ル、斯ウ云フ場

○松田委員 原則ハ無擔保ダケレドモ、擔保ヲ出スカラ貸シテ呉レト云フ場合ニ、擔保ヲ取ッテハ貸サナイト云フコトハ金融ノ圓滑ヲ缺クカラ、斯ウ云フ條文ヲ入レタノデア、斯ウ云ハレマスケレドモ、ソレナラ擔保ヲ出スカラ貸シテ呉レト云フ場合ニ、擔保ハ要リマセヌ、信用貸シマスト云ッテ貸セバソレ宜イ譯デス、擔保ヲ取ッテ貸スト云フ條文ハ、ホンノ補助規定ノ如クナッテ居リマスケレドモ、ソレガ實ハ主ナ扱ヒニナルノデス、ト云フノハ、今日マデ勸業銀行トカ農工銀行ノ貸シテ居ル實際ヲ御覽ナサイ、一段歩六百圓カラスル田地ヲ擔保ニ取ッテ、ドレダケ貸スカ、百八十圓位ノ擔保ニシカ取ラナイ、ソシナヤウナコトデ金融ト云フモノハ效果ヲ奏スルコトハ出來ルモノデハナイ、成程低金利政策ノ普遍化ヲ幾ラカサレテ居ッテ、金利ハ安クナルデセウケレドモ、一萬圓ノ擔保ヲ持ッテ行ッテ三千圓位借りテ何ニナル、ソレデ金融ノ途ヲ開拓シタトカ、或ハ金融ニ依ッテ中小商工業者

ヲ救済スルト云フヤウナコトハ出來ルモノデハナイ、コンナ規定ハ宜シク撤廢サレル御考ハナイカ、今日迄ノ勸銀行ヤ興業銀行、農工銀行ノヤリ方ヲ見テモハ分ル、ソレデ擔保ヲ取ッテ貸スト云フ、ソレナラ其擔保ハドウ云フ風ニ取ラレルカ、中小商業者ハ田畑ハ少クテ、宅地建物ガ主デアラウト思ハレル、商品ハアルカモ知レマセヌ

ガ、不動産トスレバ先ヅ宅地建物デアル、大藏省ガ興業銀行ヤ勸業銀行、農工銀行ニ年々利息ノ最高ヲ許可シテ居ル、ソレヲ見マシテモ斯ウ云フ譯デス、各種組合ノモノガ六分七厘、田畑ガヤハリ六分七厘、漁業組合ガ六分七厘、十人連帶ガ六分二厘、工場年賦貸ガ六分六厘、ソレカラ宅地建物ガ七分二厘トナッテ居ル、何故宅地建物ガ高イカ、特ニ大藏省ノ銀行局ニ御伺スルノデスガ、工場年賦貸付利息ノ高イノト、宅地建物ガ七分二厘ト云フ風ニ高クナッテ居ルノハ、是ハドウ云フ理由ガアルカト云フコトヲ承ッテ置キタイ

○和田政府委員 勸業銀行等ノ貸付ノ利率ガ、宅地建物ガ田畑等ニ比シテ高イノハドウ云フ譯カト云フコトデアリマスガ、田畑等ノ收益採算ニ比シテ、宅地或ハ建物——住宅的ノ方面ノモノハ自然高クナルト云フ

コトハ、已ムヲ得ナイコトト思ヒマス、ソレデ現在ノ利率ガ非常ニ高イト云フノヲ、モット下ゲルト云フコトハ十分考慮致シマシテ、現ニ下ゲルト云フ方面ノコトハ考ヘテ居リマス

○松田委員 已ムヲ得ナイグラウト思ヒマスト云フダケノコトデハ答辯ニナリマセヌ、何故已ムヲ得ナイカト云フコトヲ聽イテ居ル、ソナコトハ答辯ニナラヌ、何故此宅地建物ノ利息ガ他ノモノニ對シテ五六厘方高イノカト云フコトヲ聽イテ居ル、ソレヲ御説明ヲ願ヒタイ

○和田政府委員 擔保力ト申シマスカ、擔保ノ收益率ト云ヒマスカ、或ハ危險負擔率ノ程度ト云フヤウナ點ガ、田畑ト宅地、建物トハ違フノデアリマス、サウ云フ意味デアリマス

○松田委員 ソンナコトラ銀行局ノ方カラ仰シヤルコトハ意外デス、宅地ハ燒ケハセヌ、危險ノ負擔モサウ大シテ違ヒハナイ、宅地モ田畑モ燒ケテシマフモノデハナイ、家ハ燒ケルカモ知レナイケレドモ、火災保險ヲ十分ニ附ケテ居リマス、時ニ依ッたら火災ニ罹ッた方ガ儲カル、火災保險ハ舊クナッタカラト云ッテ左程價格ハ違ヒハセヌ、家ハ舊クナッテ來ルト年ニ一割位下ッテ行クカ

ラ、都合ニ依ッたら燒ケタ方ガ宜イ時ガアル、ソレダカラ宅地建物ノ危險負擔ニ付テノ考ヲ金利ノ上ニ及ボスト云フコトハ、全然ソンナコトハナイ筈デス、何カ御間違デハアリマセヌカ、サウ云フ風ニ承ッテハ了解出來マセヌ

○増田委員長 松田君ニ一寸申上ゲマスガ、大分同ジ質問ヲ御繰返シニナルヤウニモ委員長ハ聞キマスガ、政府委員ノ御考ハ、私ノ聽イテ居ル所デハ、田畑等ハ融通性ガ餘計アル、宅地家屋デアレバ中々抵當流レノ時ニ處分ニ困難ガアルカラ、サウ云フ意味カラ宅地建物ノ方ガ金利ハ高イノダト云フ風ニ聽取ッテ居リマスガ、其程度デーツ御諒解ニナッテハ如何デスカ

○松田委員 ソレハ委員長ガ實際ヲ御承知ガナイ、例ヘバ或ル村ニ田地田畑ヲ持ッテ居ッテ、ソレヲ銀行ガ擔保ニ取ッテソレガ流レタ、ソレハ其村ノ人ナラバ相當ノ値ニ買ヒマス、ケレドモ村ノ人ガ組ンデ買ハヌト云フ時ニハ、他ノ土地ノ人ハ中々買ヒハセヌ、買ッテモソレヲ耕作スル上カラ言ウタラ非常ナ不便ヲ感ズルカラ、値ヲ安くシナケレバ買ヒハシマセヌ、近イ所ノ人ハ相當ノ値デ買ヒマスケレドモ、銀行デ金ヲ借りテヨウ返サヌデ、競賣ニ附セラレテ賣ルト云

フヤウナ時ニハ、近所ノ誼ミデ、心ノ中デハ手ヲ打ッテ喜ンデ居ッテモ、ソナコトハ表面ニ出ス者ハナイ、ダカラ近所ノ人ハ買ヘバ相當ノ値ニ買ヒマスケレドモ、遠方カラ中々買フモノデハナイ、ソレデスカラドウシテ宅地建物ト云フモノノ利息ハ、モット下ゲネバナラヌ、ソレデナケレバ中小商業者ニ對スル金融ノ便宜ト云フモノハドウシテモ與ヘラレナイ、先程來私ハ金利ノコトニ付テ二三質問應答ヲ重ネテ居リマスガ、是モ私ノ肚ニ入ラナイナラ、本案審議ノ上ニ何處尋ネテモ仕方ガアリマセヌ、併シマア此程度デ止メテ次ヘ移リマセウ、是ハ大藏省デナケレバ分ラナイカモ知レマセヌガ、最高金利ヲドレ位ノ程度ニ決メラレル御考デアルカ、伺ヒタイ

○村瀨政府委員 今ハ大藏省ヘノ御質問デアッタカト存ジマスガ、便宜上私ノ方カラ御答申上ゲマス、併シ是ハ只今ドノ位ト確定的ニ申スコトハ困難デゴザイマス、勿論其時ノ事情ニ應ジテ出來ルダケ安クシテ、ソレニ依ッテ認可ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスノデ、只今何分ガ宜イカト云フヤウナコトヲ申上ゲルコトハ、一寸困難デアアルカト思ヒマス

○松田委員 ソレデハ農工銀行トカ勸業銀

行トカ、都合ニ依ッたら燒ケタ方ガ宜イ時ガアル、ソレダカラ宅地建物ノ危險負擔ニ付テノ考ヲ金利ノ上ニ及ボスト云フコトハ、全然ソンナコトハナイ筈デス、何カ御間違デハアリマセヌカ、サウ云フ風ニ承ッテハ了解出來マセヌ

○増田委員長 松田君ニ一寸申上ゲマスガ、大分同ジ質問ヲ御繰返シニナルヤウニモ委員長ハ聞キマスガ、政府委員ノ御考ハ、私ノ聽イテ居ル所デハ、田畑等ハ融通性ガ餘計アル、宅地家屋デアレバ中々抵當流レノ時ニ處分ニ困難ガアルカラ、サウ云フ意味カラ宅地建物ノ方ガ金利ハ高イノダト云フ風ニ聽取ッテ居リマスガ、其程度デーツ御諒解ニナッテハ如何デスカ

○松田委員 ソレハ委員長ガ實際ヲ御承知ガナイ、例ヘバ或ル村ニ田地田畑ヲ持ッテ居ッテ、ソレヲ銀行ガ擔保ニ取ッテソレガ流レタ、ソレハ其村ノ人ナラバ相當ノ値ニ買ヒマス、ケレドモ村ノ人ガ組ンデ買ハヌト云フ時ニハ、他ノ土地ノ人ハ中々買ヒハセヌ、買ッテモソレヲ耕作スル上カラ言ウタラ非常ナ不便ヲ感ズルカラ、値ヲ安くシナケレバ買ヒハシマセヌ、近イ所ノ人ハ相當ノ値デ買ヒマスケレドモ、銀行デ金ヲ借りテヨウ返サヌデ、競賣ニ附セラレテ賣ルト云

フヤウナ時ニハ、近所ノ誼ミデ、心ノ中デハ手ヲ打ッテ喜ンデ居ッテモ、ソナコトハ表面ニ出ス者ハナイ、ダカラ近所ノ人ハ買ヘバ相當ノ値ニ買ヒマスケレドモ、遠方カラ中々買フモノデハナイ、ソレデスカラドウシテ宅地建物ト云フモノノ利息ハ、モット下ゲネバナラヌ、ソレデナケレバ中小商業者ニ對スル金融ノ便宜ト云フモノハドウシテモ與ヘラレナイ、先程來私ハ金利ノコトニ付テ二三質問應答ヲ重ネテ居リマスガ、是モ私ノ肚ニ入ラナイナラ、本案審議ノ上ニ何處尋ネテモ仕方ガアリマセヌ、併シマア此程度デ止メテ次ヘ移リマセウ、是ハ大藏省デナケレバ分ラナイカモ知レマセヌガ、最高金利ヲドレ位ノ程度ニ決メラレル御考デアルカ、伺ヒタイ

○村瀨政府委員 今ハ大藏省ヘノ御質問デアッタカト存ジマスガ、便宜上私ノ方カラ御答申上ゲマス、併シ是ハ只今ドノ位ト確定的ニ申スコトハ困難デゴザイマス、勿論其時ノ事情ニ應ジテ出來ルダケ安クシテ、ソレニ依ッテ認可ヲ致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマスノデ、只今何分ガ宜イカト云フヤウナコトヲ申上ゲルコトハ、一寸困難デアアルカト思ヒマス

○松田委員 ソレデハ農工銀行トカ勸業銀

行、或ハ興業銀行ト云フヤウナモノニ近いモノニ決メルカドウカ伺ヒマス

○村瀨政府委員 利率ノ問題ヲ私共カラ申上グルノモ如何カト思ヒマスルガ、先程カラ申シマスルヤウニ、中小金融ニハ無擔保ヲ原則トシテ居リマシテ、隨テ通常ノ利息ノ觀念ノ外ニ、色々ノ手數トカ或ハ又危險料ト云フヤウナモノモ入リマス、サウ云フ點モ考慮シテ、出來ルダケ安ク致シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松田委員 ソレデス、ソレガイカヌノデス、何故カト申シマス、大藏省ハ高利貸ヲ絶滅セシムルト云フ方針デ永年ノ間ヤッテ居ルガ、高利貸ハ今モ尙ホ減ラヌ、段々殖エテ居リマス、何故殖エルカト云フト、銀行トカ、或ハ斯ウ云フ中央金庫ヘ借リニ行ッテモ、手數ガ多クテ、ソレニ擔保ハ少ク見ラレルノデ、思フダケノ金ガ借レナイ、ソレダカラ金利ハ高ウテモ仕方ガナイ、餘計貸シテ呉レル所ヘ行ッテ借ラナケレバ、其日ノ世帯ガ出來ヌ、サウ云フヤウナコトデ此高利貸ト云フモノガ減ラヌ、ソレデ今モ何故サウ云フコトヲ承ッタノダト云フト、此中央金庫ガサウ云フコトニナリマスルト云フト、ヤハリ是ハ一ツノ高利貸ノ變化デス、ソレガ中小商工ニ對スル高利貸デス、唯銀

行ガ無擔保デ貸付ガ餘リ出ナイヤウダカラ、無擔保デヤルト云フコトヲ一ツノ看板ニ置イテ、サウシテ之ヲヤラウト云フ、サウスルト斯ウ云フコトニナル、此餘力金ノ

處分デアル、假リニ商工債券ヲ發行シテモ、今デハ「シンデケート」團ノアノ協定カラ申シマスレバ、四分三厘ト言ハレテ居ッタ、所ガ一兩日前ニ横濱ノ市債、是ガ四分二厘デ以テ漸ク手打チガ出來テ、發行スルコトニナッタ、是ガ所謂此金利ノ標準ヲ作ッタノデアル、サウシマスルト商工債券ヲ何分デ出セルカト云フト、必ズ是ハ四分二厘位ノモノデ出セナケレバ連モ出セナイ、サウ云フ金ガ餘ッテ來タ、預金ガ餘ッテ來タ、其預金ノ處分ニ付テ國債、國債證券、是ハ三分七厘ニ今ナッテ居ル、三分五厘ノモノガ先ヅ利廻ノ方面ニ換ヘテ考ヘマスレバ三分七厘位ナモノデアル、ソレカラ地方債、證券、主務大臣ノ認可ヲ受ケタル有價證券ヲ買入レル、斯ウ云フノデス、是ハ皆商工債券以下ノ利率ノ額面デス、ソレカラ甚シキニ至ッテハ、大藏省ノ預金部若クハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタル銀行ノ預金、預金ハ定期預金ニシテモ今三分五厘與レマセヌ、ソレカラ又甚シキニ至ッテハ郵便貯金ナンデスガ、是ハ三分デゴザイマス、預ケタ月ニハ與レマセ

ヌ、翌ル月カラ三分、コンナコトデ出來ル餘裕金ヲ、此金庫カラ出サスト云フコトハ、

金庫ノ損害ヲ見越シテノ規定デアル、斯ウ云フ風ナ規定ヲ置イテ、餘力金ト書イテアリマスガ、餘力金ヲ斯ウ云フ風ナコトニスル餘力ガアルカドウカト云フコトガ、本案カラ見透シガ付クカドウカ、御答辯ヲ願ヒタイ

○村瀨政府委員 只今商工債券ノ問題デゴザイマシタガ、商工債券ハ勿論一般カラ公募スルト云フヤウナコトモ、制度上カラ今考ヘテ居リマスガ、併ナガラ大體ハ現在ノ實狀ニ鑑ミマシテ、預金部ノ低利資金ノ融通ヲ受ケタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、隨テ其商工債券ノ利息モ相當低利デ借りルコトガ出來ル、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松田委員 ソコデ預金部ノ金ヲ借りテモ、或ハ郵便貯金ニシタッテ、サウ云フ金ガ出來タ場合ハ、ドウナッテ來ルノデセウカ
○村瀨政府委員 此餘裕金ハ純然タル餘裕金デゴザイマシテ、業務上ニ全然貸付ノ途ノ付カナイヤウナモノヲ餘裕金トシテ運用スル、其場合ニハ極ク確實ナ方法デ運用スル、斯ウ云フ意味デ郵便貯金ト云フヤウナモノモ入ッテ居ル譯デゴザイマスガ、其規定ノ意

味ハ大體サウ云フ譯デアリマス、尙ホ其規定ハ大體産業組合中央金庫ノ運用ト變ッテ居リマセヌ

○松田委員 是ハ何處ニモコンナ規定ヲ置クノデスガ、何モ深イ考ガアッテ置イタノデハナイノデス、何故之ヲ置クノカ吾々ハ疑フノデアル、結局此案カラ考ヘテ見マス、中央金庫ト云フモノハ眞ニ中小商工業者ニ對スル金融上ノ便益ヲ與ヘルト云フコトダト思フ、ソレハ與ヘモシマセウ、ケレドモヤハリ餘力金ノ出ルコトヲ一ツノ目的トシテ、第三項ノアトニハ斯ウ云フ風ニナッテ居ル、前項ノ餘裕金運用ニ關シ必要ナル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ムト書イテアル、餘ッタ金ヲ以テ殘ラズ公債ヲ買ハシメシマフト云フノデス、金ヲ餘ラス、何故餘ラスカト云フト、信用貸ニスルト云フコトニナッテ居ル、ケレドモ信用出來ヌト言ヘバヤハリ擔保ヲ出ス、其擔保ノ價格ヲ安ク見積ッテ行クトスレバ、自然金ガ餘ッテ行ク、餘ッテ來タ金ハ郵便貯金ヤ銀行預金ニシテ置ケ、ソレジャ敵ハヌト云ッタラ、政府ガ命令ヲ出シテ國債ヲ買入レヨト云フコトニシヨウト云フコトニ、大藏省ノ方デハ望ヲ持ッテ此條文ヲ置イタヤウニ一應ハ考ヘラレマスガ、其邊ニ對シテノ御説明

ヲ願ヒタイ

○村瀬政府委員 第二十九條ノ末項ノ餘裕

金運用ニ關シテ命令ヲ以テ決メルト云フコトハ只今御質問ニナリマシタヤウナ趣旨ヲ設ケラレテ居ル譯デハゴザイマセヌノデ、一例ヲ舉ゲテ申シマスレバ、此餘裕金ハ商業組合或ハ工業組合ニ對シマシテ貸付ケル、而モ其本來ノ貸付ハ所屬ノ組合ニ限ッテ居リマスノデ、餘裕金ニ付キマシテハ多少ユトリヲ取りマシテ、所屬以外ノ者ニ對シテモ貸付ケルト云フ途ヲ拓イテ、此場合ニハ借入組合ニ付テドウ云フヤウニ貸シタラ宜イカト云フヤウナ、借入レル組合ノ資格ヲ決メルトカ、其外之ニ準ズルヤウナ事項ヲ大體豫想致シマシテ、規定ヲ致シテ居ルノデアリマス

○松田委員 先程カラ質問致シテ居ルノ

ハ、後ニ速記録ヲ御覽下サッテモ分ルト思ヒマスガ、今ノ答辯デ見マスト云フト、殘ツタ金ハヤッパリ公債ヲ買ハサレル、サウ云フ風ナコトニ結局ナッテ行クモノト吾々ハ認メル、命令ヲ以テ定ムルト申サレマスルガ、法律ノ改正ハ議會ニ向ッテ何時デモ毎年々々出セルノデスカラ、斯ウ云フ所ニ命令ヲ出スコトヲ得ルト云フ規定ガ危險デアルカラ、斯ウ云フ規定ハ此際之ヲ撤廢スル

御考ガナイカ、實際是ハ中小工業者カラ申

シマスルト、斯ウ云フ規定ガアル爲ニ、洵ニ金ヲ——預金スル上カラ申シマシテモ、金利ノ上カラ差支ヲ來ス、今斯ウ云フ風ニシテ案ヲ出シタカラ、行掛リ上之ヲ撤廢出來ヌト云フヤウナ御考ガアルカハ知レマセヌガ、實際ノ大藏省ノヤリ方カラ考ヘマシテ、是ガ御諒解下サイマスルナラバ今カラデモ遅クハナイ(笑聲)御除リニナル御考ガアリマセヌカ、是ハイカヌ、コイツハドウモ公債ヲ買ハサレル、高イ公債ヲ買ハセバ宜イト云フヤウナ方針ニナッテ居ルヤウニ思ハレル、ソレカラ二十七條ノ規定ニ依リマス、評議員ハ半分ハ商業組合、工業組合及輸出組合自身カラ送ルコトニナッテ居ルガ、アトノ半分ハ一體何處カラ出スカ、政府ガ……

○村瀬政府委員 只今御質問ニナリマシタ

前段デゴザイマスガ、此二十九條ノ第二項ノ命令ノ趣旨ハ、先程申上ゲマシタ通りデゴザイマシテ、之ニ依ッテ特別ノ例ヘバ公債ヲ買ヘトカ何トカ云フコトヲ、只今ノ所私共豫想シテ立案シタ譯デハゴザイマセヌカラ、其點ハ左様御承知ヲ願ヒマス、第二ノ評議員ノ割當デゴザイマスガ、ソレハ私共トシテハ評議員ノ運用ト云フノハ、中央

金庫ノ營業ニ對シテ非常ナ重要ナ關係ヲ

持ッテ參ルモノト思ヒマスカラ、隨テ必ズ半數以上ハ組合關係者カラ出ス、アトノ半數ハドウスルカト云フ御質問デゴザイマシタガ、是ハ或ハ其關係官廳デアリマスルトカ、或ハ學識經驗ヲ持ッテ居リマスル者ヲ選任ヲ致シマシテ、兩々相俟ッテ本法律ノ運用ニ遺憾ナキヲ期シタイト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○松田委員 アトハ大臣ガ參リマシタラ質

問ヲ致シタイト思ヒマス、殘ッテ居ル質問ハ大臣ニ……

○増田委員長 中野君

○中野委員 ソレデハ私ハ貸付ノ跡始末、

確實ナル回收ノ取締ト云フコトヲ第一ニ御尋致シマシテ、第二ニハ第六章ノ立法ノ精神、ソレカラ第三ハ三十一條ノ本文ト但書トノ關係ニ付テ、御聽キシテ見タイト思フトデアリマス、第一ノ貸付ノ跡始末、確實ナル回收ノ取締ト云フコトニ付テ、私ノ質問特殊ノ借受者ト云フヤウナ洵ニ單純デゴザイマシテ、其業務モ多少不十分ナ點モゴザイマセウガ、其要點ハ借リタ金ヲ返スト云フ單純ナ事柄デアアルノデアリマスガ、其單純ナ事柄デアリマスルガ、借テ貸スハ易

クシテ回收ト云フ方ハ可ナリ吾々ノ經驗ニ

依リマシテモ、ムヅカシイ事ダト思ヒマス、特ニ最モ便利トシテ居リマスル所ノ定期償還及月賦償還デアリマスガ、是亦吾々ノ經驗ニ依リマスルト云フト、洵ニ月賦償還、或ハ定期償還ト云フガ如キコトハ、取付クノハ易イノデアリマスガ、借テ月々返ストカ定期ニ返ストカ云フコトハ、相當困難デアリマスノデ、殊ニ斯様ナ事ハ固ヨリ深甚ナル注意ヲ拂ッテ、取引スルコトデアラウトハ思ヒマスガ、併ナガラ其實際ハ中々困難デアルト云フコトハ、今申シマスルヤウナ次第デアリマスガ、借テ此法案ヲ大觀致シマス、此回收ニ付テ——確實ナル回收ノ取締ト云フコトニ付テ、ドウ云フ點ニ意ヲ注ガレテ居ルカト云フコトニ付テ、疑念ガアルノデアリマス、ソレハ近來進歩シタ立法ニ依リマススト云フト、譬ヘテ申シマスナラバ今回提案サレマシタ米穀自治管理法案ノ如キ、其二十二條ノ中ニ此經費等ノ取立ニ付テ、便利ナル方法ガ設ケテアルノデアリマス、從來ハ斯様ナモノハ悉ク民事訴訟法ニ一任シテ居ルノデアリマスガ、由來民事訴訟法ニ依ルト云フコトハ、非常ナ經費ト時間ヲ要シマスルコトデアリマシテ、殊ニ本法ノ如キ貸シタ金ヲ返スト云フ單純ナ

事柄ニ對シマシテハ、得テ等閑ニナリ勝ナ
其モノヲ、悉ク民事訴訟ニ委ネルト云フコ
トハ時間ト費用、此時間ト費用ノ負擔ハ結
局債務者ノ負擔ニナルノデアリマスカラ、
大乘的ニ考ヘマシタ時ニ、斯様ナ點ニ注意
ヲシテ居ナイト云フコトハ、ヤハリ其債務
者ノ保護デナイト思ハレハシナイカ、斯様
ニ考ヘマシタ時ニ、此立法ノ當初ニ於キマ
シテ、貸付ノ回收ハ國稅徵收法ニ依ル如ク、
民事訴訟法ニ依ラナクテ、確實ナル執行ノ
債務委員ヲ罪クト云フヤウニ、豫メ規定ス
ルヤウナ必要ガアリハシナイカ、サウ云フ
ヤウナコトニ付テ、當局ハドウ云フ風ニ考
ヘテ居ラレマスルカト云フコトヲ、第一ニ
御尋スルノデアリマス、第二ニハ、是ハ洵ニ
幼稚ナ質問デアルヤウデゴザイマスルガ、
第六條デアリマスルガ、資本金ヲ千萬圓ト
シテ、サウシテ是ハ資本金ノ全額ノ拂込ラ
セズデモ、總會ノ決議ト主務大臣ノ認可ガ
アレバ増資スルコトガ出來ル、洵ニ結構
ニ進展スルヤウニ立法セラレテ居ルノデア
リマスルガ、サスレバ此立法ノ精神ハ、例
ヘバ第一次ノ増資ヲ致シマスル、其第一次
ノ増資ニ於テ、全部ノ拂込ヲシナイデ一部
ノ拂込ヲシタ、其限度ニ於テ更ニ第二次ノ
増資ヲ決議スルコトガ出來ル、此第二次ノ

増資モ亦一部ノ拂込デ以テ、後ヲ拂込シ
居ナイ、其儘デ更ニ第二次ノ増資ガ出來ル、
斯ウ云フ風ニ解釋セラレルヤウニ思ハレ
ノデアリマスガ、果シテサウ云フ立法ノ精
神デアリマスガ、此點ヲ御伺致シマス、ソ
レカラ第三デアリマスガ、三十一條デアリ
マス、是ハ本文ト但書ト對照シテ考ヘマシ
テ、本文デハ「拂込資本金額ノ十倍ヲ限リ
商工債券ヲ發行スルコトヲ得」トナッテ居
マシテ、先刻ノ大臣ノ説明ニ依リマシテ、
如何ニモ勇敢ニ此十倍ノ商工債券ヲ發行セ
ラレルヤニ拜見セラレマスガ、此但書ヲ見
マシタ時ニ、此但書ノ貸付金現在額、割引
手形現在額及其所有ニ屬スル有價證券現在
額、此三ツト云フモノハ、抑、何ガ變化シテ
斯様ニナツカト云フコトヲ考ヘテ見ル時
ニ、私ノ皮相ノ考デハ、此本文ノ拂込資本金
ノ是ハ變化デアル、拂込資本金ガ貸付金ニ
ナリ、割引手形ト化ケ、或ハ有價證券ト化
ケル、斯様ニ考ヘラレルノデアリマシテ、
資本金以外ニ利鞘ノ儲ケニ依ッテ増額致シ
マシタ資産、是等モ多少ハゴザイマセウガ、
大體ノ觀念ト致シマシテハ、先ヅ拂込資本
金ガ貸付金現在額トナリ、割引手形現在額
ニナリ、有價證券現在額トナルト云フヤウ
ニ考ヘマシタ時ニ、サスレバ但書デ制限サ

レテ居リマス點ハ、其合計額ヲ超ユルコト
ヲ得ズ「トナッテ居リマスカラ、サウ致シマ
スト、如何ニモ拂込資本金ノ十倍ハ、商工
債券ヲ發行シ得ル如キ感ガアリマスケレド
モ、其但書ニ於テヤハリソレハ出來ナイ、
唯拂込資本金ダケシカ出來ヌ、斯ウ云フヤ
ウニ見エルヤウデアリマスルガ、是ハドウ
云フ風ニ解釋ヲシタラ宜シイカ、其點ヲ御
伺致シマス

○村瀨政府委員 只今第一點ト致シマシ
テ、貸付ケタ債權ノ回收ニ付テ、ドウ云フ
確保ノ途ガ設ケラレテ居ルカト云フ御話デ
ゴザイマスガ、是ハ此中央金庫ノ全般ノ重
要ナ點デゴザイマスガ、此中央金庫ハ先程
大臣カラモ御説明ガゴザイマシタヤウニ、
所謂綜合組織、或ハ綜合的精神ノ下ニ於テ
出來テ居ルノデゴザイマシテ、一方面ニ於
キマシテハ、組合即チ其中央金庫ノ出資者
デアリマスル所ノ各組合ノ力ニ依リマシ
テ、其組合員タル個人ノ企業經營ノ改善合
理化ヲ圖ルト云フコトヲ、一ツノ目的ト致
シテ居リマスルシ、他方面ニ於テ、サウ云
フ改善合理化ヲ圖ラレタル組合ニ對シマシ
テ、ソレヲ基礎ト致シマシテ、必要ナル資
金ヲ之ニ對シテ供給スル、斯ウ云フ關係
デゴザイマスルカラ、唯漫然ト金ヲ貸スト

云フノトハ非常ニ違ヒマシテ、回收ノ點ニ
於テモ、十分ニ當初カラ組合ノ實情ガ能ク
分ッテ居リマスルシ、又サウ云フ企業ノ改善
ト云フヤウナ點ヲ根據ト致シテ居リマスル
カラ、回收ノ點ニ付テハ、普通ノ貸付トハ
違ヒマシテ、相當確實ナモノガアルト斯様
ニ考ヘテ居リマス、殊ニ此中央金庫ハ其組
合ト云フモノニ對スル金融ヲ專門ニ致シテ
居リマシテ、隨テ其金庫ノ經營者ハ、組合
ノ實情ト云フモノヲ平生カラ能ク調ベテ居
リマス、組合ノ事業ガドウナッテ居ルカ、又
其經營者ノ人格ハドウ云フノデアルカ、手
腕ハドウ云フノデアルカ、又仕事ノシ振リ
ハドウ云フモノデアアルカト云フコトハ、平
生巨細ニ調ベテ居リマシテ、其根據ノ下ニ
各組合ニ對シテ金融ヲ致シマスルノデアリ
マスルカラ、實情ニ應ジタ金融ガ出來マス
ルト共ニ、大體ニ於テハ回收ニ付テ普通ノ
金融ノヤウナ場合ノ困難ハナイノデハナイ
カ、又ナイヤウニシナケレバナラスノデハ
ナイカ、斯様ニ考ヘテ居リマス、只今此確
保ノ方法ト致シマシテ、例ヘバ國稅徵收法
ト云フヤウナモノノ方法ニ依ッテ、ヤッタラ
ドウカト云フ御話モゴザイマシタガ、或ハ
其制度ノ上カラ致シマシテ、此金庫ノ貸付
金ト云フノハ、單純ナ私法上ノ債權デアリ

マスル故ニ、公法人ノ經費徵收ト云フヤウ方法ノヤウニ、普通ノ裁判所以外ノ方法ニ依ッテ、強制徵收ヲスルト云フヤウナコトハ、現行法制ノ全體カラ申シマシテ、實行ハ困難デハナカラウカ、併ナガラ其金庫ノ經營ノ上カラ申シマシテ、回收等ニ付テハ十分ニ圓滑ニ參リ得ルヤウナコトニナルノデハナカラウカ、又サウ云フ風ニシナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居ルノデゴザイマス、第二點ニ、拂込前ニ増資ガ出來ルカト云フノデゴザイマスルガ、ソレハ此中央金庫ニ對シマシテハ、非常ニ色々ナ點ニ於テ國ガ之ヲ保護致シテ居リマス、同時ニ色々ノ方面カラ之ニ對シマシテハ、監督ヲ致シテ居ルノデゴザイマスルカラ、隨テ必要ニ應ジテ増資ヲ致スト云フヤウナ場合ニ付キマシテモ、普通ノ會社ノ増資ノ場合トハ違ヒマシテ、相當寬大ニ致シテ居ルヤウナ關係ニナッテ居リマス、併ナガラ實際ノ實行ノ場合ニ於キマシテハ、十分ニ失當ナル結果ヲ生ジナイヤウニ致ス積リデゴザイマス、制度ノ上カラハ、只今御質問ノヤウナコトモ、法制上ハ認メラレテ居ル、斯ウ云フコトニナリマス、ソレカラ最後ノ債券發行ニ付キマシテハ、表面上ハ拂込出資金ノ十倍マデ出來ルト云フヤウニナッテ居ルガ、但書デ以

テ制限セラレテ居ルデハナイカト云フ御質問デゴザイマスルガ、是ハ債券發行ト云フモノノ目的ハ、之ニ依ッテ得タル資金ヲ貸出ニ充テルト云フコトニアルコトハ、申ス迄モナイノデゴザイマス、隨テ大體貸出金額、尙ホ其外ニ有價證券ト云フモノガ入ッテ居リマスルガ、大體其貸出金額ト云フモノヲ見返リト致シマシテ、之ヲ標準トシテ債券發行ノ金額ヲ決メルト云フコトハ、是ハ當然ノ事デハナカラウカト思フノデアリマス、實際ノ運用ト致シマシテハ、當初ノ貸付ニ付キマシテハ、或ハ拂込マレタ資本金ト云フモノガ充當セラレルコトモアリマセウ、又場合ニ依リマシテハ、外カラ借入レテ貸スト云フコトモアリマセウ、既ニ一旦貸出ガ行ハレマシタナラバ、ソレが見返リトナッテ、債券ノ發行ガ出來マス、又債券發行ニ依ッテ、貸出ヲ致シマスル場合ニモ、一時ニ澤山ノ金ヲ貸出スト云フ必要モアリマセヌノデゴザイマシテ、此中央金庫ニ集マリマシタ資金ガ消化セラレルニ應ジマシテ、債券ノ發行ヲスルト云フコトヲ致シマシテ、少シモ差支ガナイと思ヒマス、隨テサウ云フ方法ニ依リマスルナラバ、勿論拂込ノ出資金額ヲ限度トシテ、債券發行ガ限定ヲセラレルト云フヤウナコトハ、全然ナカ

ラウカト思ヒマス

○中野委員 モウ一度御伺シマス、第一ノ事ニ付テノ御答辯ノ趣旨ハ判然ヲ致シマシタガ、私ノ申シマスル趣旨ハ、直ニ國稅徵集法ト云フガ如キ公法ニ、御頼リスルト云フ意味デナクシテ、所謂立法萬能デアリマスカラ……此點ハ米穀自治管理法案ニ於テモ、費用ノ徵收方法ハ、民事訴訟法ニ依ラナイデ、便宜法ヲ以テ徵收シ得ルヤウニ規定サレテ居ルノデアリマスカラ、此法律ノ中ニ其取締ノ規定ヲ設ケレバ、設ケラレナイコトハナイノデアリマスカラ、サウ云フ點ニ付テ御考ハナイカト云フコトヲ尋ネタノデアリマスガ、併ナガラ私ノ尋ニ對スル答辯ノ御趣旨ハ判明致シマシタカラ、是カラハ意見ノ相違デアリマスカラ、此邊デ打切リマスガ、併ナガラ從來信用組合ノ出來マシタ時ニ於テモ、又信用組合ノ本來ノ立前カラ申シマシテモ、能ク分ッテ者同士ガ相集リマシテ、組合ヲ作ッテ居ッテ、サウシテ而モ日々ノ變化ト云フモノヲ調査致シマスニ付テハ、監査機關ガ設ケテアッテ、理想ノ上カラ、形式ノ立前カラ言ッタナラバ、貸賣失ヒト云フモノハナイ譯デアリマスガ、社會ニ現レマシタ結果カラ見テ、私ハ憂慮ニ堪ヘナイモノガアルノデアリマ

ス、此表ノ裏ニ隠レテ居ル所ノ實際ノ有様ヲ考ヘマシタ時ニハ、全國ノ信用組合ト云フモノハ、實ニ私ハ歎カハシイモノガアルト思フノデアリマス、斯様ナコトニ付テモ、立法ノ當初ニハ、只今御説明ノアリマシタヤウナ親切ナル、懇切ナル立場カラ立法サレテ居ルノデアリマセウガ、悉ク、其事實ト反スルコトヲ遺憾トスル次第デアリマスノデ、更ニ斯ウ云フヤウナ貸ス金ノ爲ト云フ親切カラ出タ立法デアリマスガ、是ガ却テ其弊害ニ陷ル、金ヲ借りテモ、其金ヲ有效ニ使ヒマスナラバ、其借金モ所謂借金ニナラスガ、併ナガラ商工業者ハ、兎角經濟界ノ變動ガ激シイ中ニ没頭シテ居ルノデアリマス、儲ケルカ、損ヲスルカト云フニ途シカ行カナイ世界デ、而モ常ニ損ヲシ、常ニ得ヲシテ、交互ニ變テ行クト云フ世ノ中デアリマスカラ、此貸付ト云フモノハ慎重ニシナケレバイカナイ、回收ニ付キマシテモ、最モ親切ナ心ヲ以テ臨ンデ居ラナケレバ、立法ノ精神ノ求メテ居ル結果ヲ得ルコトハ、私ハ頗ル困難デアラウト考ヘルノデアリマス、併ナガラ之ニ對シマシテノ政府ノ御所見ハ拜聽致シマシタカラ、之デ私ハ打切りマス

○村瀨政府委員 只今御質問デハゴザイマ

セズデシタガ、私ノ考ヘテ居リマスコトヲ申述ベサシテ戴キタイと思ヒマス、是ハ信用組合ノ事例ヲ考ヘテ見ルト、非常ニ其同收ハ危ナイデハナイカト云フ御心配デゴザイマシテ、此點ハ私共十分注意ヲシナケレバナラナイト思ッテ居リマス、唯其制度ノ上カラ申シマス、信用組合ト違ヒマシテ、中央金庫ノ基礎ニナッテ居リマスル商工組合、商業組合、工業組合、輸出組合ハ、大體ニ於テ同業者ダケヲ集メテ居リマスノデ、隨テ普通ノ組合ト違ヒマシテ、同業者ノ仲間デアリマスルト——是ハ色々利弊ハアリマセウガ、利ノ方カラ申シマス、組合員ノ狀況ハ大體ニ於テ手ニ取ルヤウニ分ルノデハナカラウカト思ヒマス、尙ホ單ニ同業者デアルト云フニ止マリマセヌデ、其組合ガ所謂經濟的共同事業ト云フモノヲ金融事業ト合セテヤッテ居ル、隨テ其經濟的共同事業ニ反映シテ居ル組合員ノ營業狀態ハ、單純ニ金ヲ貸スト云フ場合ト違ヒマシテ、是亦更ニ一層明ニ分ルコトト思ヒマス、隨テ組合制度ノ運用宜シキヲ得マスルナラバ、非常ニ所期ノ目的ヲ達スルコトガ出來ルト思ヒマス、問題ハ組合制度ノ運用宜シキヲ得ル方法ト致シマシテハ、是亦色々方法ガゴザイマセウガ、私共ガ常ニ考ヘテ居リマ

スノハ、組合ノ理事者或ハ組合ノ監査機關ヲ、十分ニ本來ノ使命達成ニ遺憾ナカラシメルコトガ必要デアル、斯ウ考ヘテ居リマス、例ヘバ商業組合等ニ付キマシテハ、此理事者ノ經營方法ニ付テ十分ニ監督モ致シマスシ、又指導モ致シマスシ、又吾々ト關係當業者ノ間ニ常ニ密接ナ連絡ヲ圖リ、共同經營ヲ致サウ、斯ウ云フ關係カラ致シマシテ、マアサ、ヤカナ金額デゴザイマシテ、尙ホ將來金額ヲ増加致シタイと思ヒマスガ、本年度ニサウ云フヤウナ豫算モ計上致シテ居リマス、旁、制度ノ實際、又運用ノ上カラ致シマシテ、只今御心配ニナリマスルヤウナ點ハ御尤トハ思ヒマスガ、成ベクサウ云フ心配ノナイ、サウ云フ弊害ノナイヤウニ萬全ノ方法ヲ盡シタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

○増田委員長 大藏大臣ガ見エマシタカラ、松田君……

○松田委員 大藏大臣ニ御伺致シマスガ、商工組合中央金庫法案デアリマスガ、之ヲ通覽致シマスレバ——由來我國ニハ勸業銀行及農工銀行ト云フヤウナ銀行ガアッテ、半官半民デ經營ヲ致シテ居リマス、此銀行ガアリ、又普通銀行モアルカラ、此各種銀行ヲ大藏省ガ鞭撻シテ中小商工ノ金融ノ不便

ノ所ヲ救済スルト云フコトハ出來得ル筈デアリマス、ソレニ拘ラズ斯ウ云フ中央金庫法案ヲ提出サレテ、之ニ依ッテ救済シナケレバナラスト云フ必要ハ——勸業銀行、興業銀行、農工銀行、其他普通一般ノ銀行ガ、營ンデ營ムコトガ出來ナイ、中小商工業者ガ金融ヲ得ントシテ得ラレヌ、ソコニ便デモ與ヘルト云フノナラバ別デアリマス、併シ吾々カラ見レバ、半官半民ノ銀行竝ニ普通銀行デ以テヤレル仕事ノ範圍内ニ於テ、新タニ此中央金庫ト云フモノヲ作ッテ、之ヲヤラナケレバナラスト云フ理由ハ何處ニアルカ、其點ニ付テ御伺致シタイと思ヒマス

○馬場國務大臣 只今ノ御尋デアリマスガ、從來モ勸業銀行、興業銀行、其他特殊銀行モ、此方面ニ對シテ或ル程度マデヤラヌ譯デハナイノデアリマス、普通銀行モ絕對ニヤラナイト云フヤウナコトハ勿論ゴザイマセヌ、中ニハ最近ニ至リマシテ、却テ野村銀行或ハ三菱銀行ガ某銀行ヲ「バック」トシテ、ヤラシテ居ルト云フヤウナ例モアルノデス、中小商工業者ニ對シマシテ、此中央金庫制度ニ依リ、商業組合、工業組合ニ貸付ケルト云フ金融系統ヲ作リマセヌデモ、方法ハ絕對ニ無イトハ私

モ申サナイノデアリマス、併ナガラ實ハ中小商工業者ニ對シマスル金融ハ、御承知ノ通り地方ニ於キマシテモ、普通銀行ノ手ヲ經テ府縣ガ保證制度ヲ開イテ現ニヤッテ居リマス例モ頻々トアリマスガ、今度斯ウ云フ制度ノ出來マシタコトヲ以テ見マスレバ、從來ノ制度デハ、或ハ十分ニ旨ク行カナイ、斯ウ云フコトガナケレバ、ドウシテモ斯ウ云フ制度ノ起ル譯ハナイト思フノデアリマスガ、私共ノ體驗致シマスル所ヲ以テ見マシテモ、小サイ商業者、小サイ工業者、是等ノモノハドウシテモ個々單獨ニ信用ヲ得ルト云フ途ガ薄弱デアルノデアリマス、殆ドナイト申シテモ宜シイ、サウ致シマスルト、ドウシテモ是ハ或ル組合ト云フヤウナモノヲ作りマシテ、共同ノ力ヲ以テ信用ヲ受クルト云フコトガ、ドウシテモ必要ニナッテ來ルコトハ、恰モ農村ニ於ケル小農者デモ、私ハヤハリサウ云フ風デアラウト思ヒマス、今度丁度一般產業組合、是ハ主タルモノハ農村ニ目的ヲ置イタ所ノ產業組合ニ付テ、產業組合中央金庫ノ出來タ如クニ、ヤハリ中小商工業者ノ組合ニ對シテ斯ウ云フ特別ノ金融制度ヲ設ケテ、農業者ト商工業者トガ兩々相俟ッテ、共同ノ力ニ依ッテ信用ヲ得テ行クト云フ途ヲ付ケルコ

トハ、制度トシテ、又從來ノ金融ノ實際ノ經驗カラ見マシテ、必要ガアルヤウニ考ヘラレルノデアリマス、是ガ即チ今日斯ウ云フ制度ノ起ツタ所以デアラウト、私ハ考ヘテ居ルノデアリマス

○松田委員 今ノ御説明ニ依リマスト云フト、結局銀行デヤッテ居ルモノモアル、先程カラモ銀行局長ト質問應答ヲ重ネタノデアリマスガ、野村銀行ハヤッテ居ルト言ハレル、アナタハ銀行ノコトニ付テハ隅カラ隅迄御承知デアル、此中央金庫案ヲ實施シテ、此範圍ニ於テ中小商工業ノ業者ヲ救済スルト云フ新ナ途ヲ講ズルヨリ、今迄營業ニ慣レテ居ル銀行ガ其營業範圍ヲ擴大シ、又大藏省ガ相當鞭撻ヲ附シテ、サウシテ此案ノ内容ノ業務ヲヤラシタナラバ、新設致シマスル中央金庫ヨリ一層效果ヲ擧ゲルコトガ出來ルデヤナカラウカト思フノデアリマス、又今御言葉ニアリマシタ中小商工業者ガ、現在ノ銀行カラ金融ヲ仰グト云フコトニ付テハ、殆ド旨ク行ッテ居ラヌ、何故コンナ不便ナコトニナッタカ、銀行業者ト云フモノハ、ソナナ不便ナモノデハナイ、ソレナラ何故コンナ不便ナコトニナッテ來タノカ、此由來原因ヲ釋ネテ見マスルト、今デハ普通銀行ノ如キモノハ、地方ニ於テ

金利ノ安イ金ヲ吸收シテ、ソレヲ地方ニ貸出サヌデ公債ヲ買ッテ、殆ド證券ノ賣買株式會社ノ如クニ營業狀態ガナッテ居ルノヲ考ヘルト、全ク今デハ普通銀行ト云フモノハ、銀行其モノノ營業ノ機能ト云フモノヲ奪ハレテ了ッテ、政府ノ公債發行ノ買入者デアル、斯ウ云フ風ニ見ラレル、サウナッテ來タカラ不便ヲ感ゼシメテ、サウシテ此中央金庫法案ヲ實施致シテ、サウシテ今マデ普通銀行デヤッテ居ッタ所ヲヤラサウト云フヤウナコトニナッテ來タノデヤナカラウカト思ハレル、果シテ然ラバソナナ普通銀行ヨリシテ其機能ヲ奪ヒ取ッテシマフ、或ハ公債ヲ買入レサスト云フヤウナコトノミサセズシテ、モウ少シ鞭撻シ強化シテ、此中央金庫法案ノ運用ヲ行ハシメタラ行ハレヌコトハナイ、之ヲサセズシテ此案ヲ出シタト云フノハ、如何ニモ銀行ト云フモノヲ銀行ノ營業目的カラ離レサセシマッテ、外ノ目的ニ行カシメタト云フヤウナコトガ、大藏省ニアルノデハナカラウカト私ハ思フノデアリマス、之ニ對スル大藏大臣ノ御答辯ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○馬場國務大臣 サウ云フ考ハ毛頭アリマセヌ、今日ノ普通銀行ヲシテ唯所謂公債ノ引受機關ニ利用スルナドト云フヤウナ考

ハ、斷ジテゴザイマセヌ、私ノ察シマスル所デハ此中小商工業ノ問題、中小商工業ト申シテモ色々段階ガアルヤウデアリマスカラ、中流ノ銀行者ト取引出來ル程度ノ、謂ハハ中流ノ中小商工業者、モット低イ程度ノモノ、段階ハ色々アラウト思ヒマスガ、東京ニ於キマシテ中小商工業者ノ金融問題ノヤカマシクナリマシタノハ、御承知ノ如ク昭和二年ノ金融恐慌ニ由リマシテ、東京ニ多數存在シテ居リマシタ所謂二三流ノ銀行ト申シマスガ、二流若クハ二流ヨリ少シ以下位ナ金融機關ガ、相當アッタノデアリマス、ソレ等ガ丁度中流ノ中小商工業者ニハ最モ都合ノ好イ金融機關デアッタコトハ、世間デ承知シテ居ル事實デアラウト考ヘマス、例ヘバ中井銀行、村井銀行、八十四銀行ト云フヤウナ銀行ガ、丁度中流ノ商工業者ニ對シテ洵ニ都合ノ好イ金融機關デアッタ、然ルニ昭和二年ノ金融ノ恐慌デ、是等ノ銀行ハ實ハ全滅シタト申シテモ宜シイ、殘ッタモノハ大銀行ダケデ、大銀行ハ中流ノ商工業者若クハ中流以下ノ商工業者ニ、金融スルト云フコトガ非常ニ不便ニナッテ來タ、之ヲ督勵ヲ致シマシテモ、或ル程度マデノ目的ハ達セラレヌコトハゴザイマスマイガ、併シ到底從來ノ二流——二流ト云フ

ヤウナ言葉ハ惡イカモ知レマセヌ、乙種銀行トデモ申シマスガ、是等親シク反物屋、呉服屋或ハ玩具屋、藥屋ト云フヤウナ中流商人ト取引ヲ主ニヤッテ居ッタ銀行ガ無クナリマシテ、ソレニ甲種所謂大銀行ガ、代ッテ行クト云フコトハ非常ニムツカシイ、東京ナドノ中流ノ商工業者ノ金融ノ不便ニナッタアラウト思ヒマスガ、此中流程度ノモノデアリマスナラバ、今日デモ或ル程度マデ相當ニ銀行ノ督勵ニ依リマシテ、取引ヲスルコトニ便利ヲ得テ居ルノデアリマスガ、ソレヨリモ尙ホ低イ商工業者ニナリマスト、是ハドウモ銀行ガ直接ニ取引ヲスルノニハ、甚ダ不便ナ對象ニナッテ居ルト云フノガ事實デアリマス、是ガ即チ今日商業組合、工業組合ト云フモノ、其他ノ組合的カラ一層要スルモノデハナイダラウカ、ソレ以下ニナレバ是ハ社會政策ノ問題デアッテ、金融問題デヤナイ、金融關係ニ於キマシテハ今申シタヤウナ、東京デ見マストサウ云フ風ナコトニナッテ居ル、地方ニ於キマシテモ稍是同ジヤウナ事實ガ、相當ニ大都會ニハ事實アルノデアリマス、ソレガ今日中小商工業者ノ金融ニ付テ、特別ノ産業組合類似ノ制度ノ下ニ金融機關ヲ設ケ

ヤウニナツタノデハナイカ、併シソレデヤ普通銀行ガ、斯ウ云フ機關ガ出來レバ、中小商工業者ニ對スル金融ニ對シテ放任シテ置イテ宜イカト云フ考ハ、勿論持タヌノデアリマスカラ、ソレ相當ニ其方面ニ對スル指導ハ致スニシマシテモ、是ハドウモ到底十分ナ働キハ付イテ行カナイモノデハナカラウカ、ソレハ決シテ國債ノ消化ニ金融機關ヲ利用シヨウト云フ肚ガアッテノコトデヤナイコトハ、御諒承願デ置キマス

○松田委員 大藏大臣ノ御話ハ吾々ノ考ト違テ居ル、銀行ガ大キクナツタカラト云ウテ、中小商工ニ對スル金融ガ出來ヌト云フ

管ガナイ、昔カラ大ハ小ヲ兼ネルト云ヒマスカ、奈良ノ大佛ヲ床置ニスル譯ニモ行キマスマイ、杓子ヲ耳搔ニスル譯ニモ行カナイト云フ話モアリマスガ、大キナモノガヤレスト云フ話ハナイ、殊更ヤラヌノデアル、何故ヤレヌカト云フト、貸付スル、少シ滯ルト云フト、銀行ノ検査官ガヤッテ來テ啖シク言フ、之ヲドウスル、取締役ノ責任デヤナイカ、早く取立ヨ、ドウ斯ウト言フノデ、法律上執達吏ヲ使ッテ取立テルト云フコトヲヤラナレバ、大藏省ノ検査ニ對シテ通ルコトガ出來ヌ、斯ウシテ大藏省ガ苦シメル、近來ハ稍銀行ノ検査ニ付テハ緩和

サレテ、社會的ノ頭ヲ以テヤルヤウナコトヲ承ッテ居リマスガ、現在アナタガ總裁ノ頃ニ、アナタノ銀行ガ取調ベラレテ判ッテ居ル、重箱ノ隅ヲホジクルヤウナコトヲヤッタト言ウテ、アナタノ方カラ抗議ガアッタト云フコトヲ承ッテ居ル、サウ云フヤウナコトヲヤッテ、預金ハ成タケ金利ヲ安クシテ吸收スル、貸出ノコトハ、危イ所ヘ貸スナ、警戒シロト言ハヌバカリニ検査ヲスル、サウスルト金ガ残ッテ來ル、金ガ残ッテ仕方ガナイ、銀行ノ營業ガ出來ヌカラ仕方ナシニ、安イ公債デモ買ハナケレバナラヌト云フノガ銀行ノ現狀デアル、ソレデ斯ウ云フモノヲ出ス必要ガ起ッテ來タノデアリマス、成程ソレハ大キナ聲ヲ揚ゲテ、今ノ銀行ヲシテ公債消化ヲ爲サシメル目的ヲ以テ、大藏省ハ臨ンデ居ルトハ申サレマス、レドモ事實ガサウ云フコトニナツテ居ル、是ハ明ナコトダ、此貸付ハイカヌ、此未收ハドウスルカ、之ヲ早く取立テナイカト言ッテセガマレル、御承知ノ如ク帝都ノ大震災當時カラ、アノ銀行ガ「ドアラ」全部縮メルト云フコトニナツタ時カラ、モウ銀行ハ實際戰々兢々ト致シテ、預金ハブルガ、貸付ハ注意セヨト云フコトデ遊資ト云フモノガ多ク出テ來タノデアル、ソレガ爲ニ低金利政

策デ以テ、アナタノ社會上ニ大キナ利益ガアルト云フ意味ガアル低金利政策ト云フモノハ、實際ニ於テ大キナ目的デアルデセウガ、大體ニ吾々ノ考デハ事業界ノ健全ナル發達ト、ソレカラ一般國民ノ金融上ノ負擔ヲ輕減スルト云フコトガ、是ガ又目的デナクチャナラヌケレドモ、今デハサウナツテ居リマセヌ、成程銀行ハ安イ金ヲ吸收スルコトハ出來ルケレドモ、貸付ノ時ニハ擔保ノ十分ノモノデナケレバ貸付ヲシナイノデスカラ、地方デハ借入ニ付テ十分ナル金ガ借入レラヌノデス、低金利ノオ蔭ト云フモノハ、一向ニ地方ニハ潤ハウテ居ラヌノデス、地方ニ於テハ唯低金利ト云フモノハ、公債消化ノ爲ニ斯ウ云フ風ナコトヲヤッテ居ルデヤナカラウカト云フコトヲ、一般ノ金融業者ニ思ハシメテ居ルト云フコトハ事實デアリマス、是ハ大藏大臣御承知デヤナイト云ハレルカモ知レマセヌケレドモ、實際アナタノ腹ノ底ヲ叩イテ見マシレバ、銀行ガコンナ考ヲ持ッテ居ルト云フコトハ分ッテ居ル、果シテコンナ案ヲ出スナラバ——庶民金融、非營利會社ト云フモノガ出來ルトカ云フ噂ガアリマスガ、政府、財閥、資産家ト云フモノガ資本ヲ出シ、其配當ヲ取ラズシテ、社會奉仕ノ爲ニ中央金庫ト云フ

ヤウナモノト同様ナ金融機關ヲ作ッテヤルト云フ議モアルデヤナイノデスカ、之ヲオヤリニナツタナラバドウデスカ、斯ウ云フ企モアル、又斯ウ云フ金庫案ヲ斯ウシテ出シテ、モウ一ツ保證會社ト云フモノノ企テヲ爲サルト云フコトガアルデヤナイノデスカ、斯ウ云フヤウナコトモヤラウト思ヘバヤレヌコトモナイ、ソレデ私ハ此中央金庫案ハ反對デモアリマセヌガ、是ハ是デ認可ヲシテ、モウ少シ營業ノ範圍ヲ擴張サシテ、先程カラ質問應答ヲ致シテ居ル野村銀行同様ニヤル銀行ヲ多ク作ッテ、サウシテ此商工業者ニ對シテ金融ノ便利ヲ與ヘルト云フヤウナ御考ハ、アナタハナイカ、ソレガアリトスレバ是ハ別デアルガ、斯ウ云フヤウナ方法ノ案ガ出來マシテモ、非常ニ不便デアル、之ニ依ッテ金融ヲシテ貰フ、實際商工業者ヲ救済スルト云フ目的ハナイコトモアリマセヌ、ナイコトハナイケレドモ、一般銀行ガ營業ヲ擴張シテヤル程、ソレダケ便利ノモノデナイト私ハ思ヒマス

○馬場國務大臣 此商工中央金庫ノ制度ガ出來マシテモ、勿論庶民金融ト云フモノハ

是デ盡キテ居ル譯デハ勿論ナシ、又中小商工業者ニ對スル普通銀行ノ貸付等ヲ、其方ニ向ケサシテ行クト云フ方針ニハ、無論變

リガナイノデアリマスカ、色々ノ方法デヤ
ラナケレバ私ハイカヌト思フ、是アルガ故
ニ他ヲ捨テルトカ、是デ中小商工業者ノ金
融ハ十分デアルナドトハ、毛頭考ヘテ居リ
マセヌ、庶民金融乃至中小ノ商工業ニ對ス
ル金融ハ、普通銀行ノ方法デモ行キ、是デ
モ行キ、アレデモ行クト云フコトヲヤラナ
ケレバイカヌト私ハ思ッテ居リマスカラ、今
ノアナタノ御意見ハ、之ニ御賛成ヲ戴イタ
上デ更ニヤレト云フコトナラバ私ハ喜ンデ
ヤル積リデアリマス

○松田委員 私ハ質問ヲ留保シテ置キマス

○増田委員長 承知シマシタ——本日ハ此
程度デ散會致シタイト思ヒマス、明日午前
九時ヨリ開會致シマス

午前十一時四十分散會